

# 「音霊 言霊 あおうえい」

## 【音霊とは】

日本語には 50 音一つ一つに意味が込められています。

例えば英語だと「o」は

Good (グッド) God (ゴッド) Government (ガバメント)

全て「o」を使っていますが、音も変われば意味も違います。

His story (彼の物語) → history (歴史) という風に

言葉と言葉の意味を繋げることはありますが、

「o」という一文字が意味を持つことはありません。

対して、日本語はたった 1 音に意味が込められており、

子音は母音の意味を汲んだ形で連綿と連なっています。

言葉の意味や大切さを知ること、日本の心を学ぶことができます。

とても難しい題材ですが、是非このセミナーでそのきっかけを作ってみましょう。

## ① 日本語の波長・周波数

ロンドンの大学等の共同研究によると、日本語と英語では音の周波数が違います。

日本語は 125～1500 ヘルツなのに対し、英語は 2000～12,000 ヘルツを使っています。

英語のこの周波数は理論的に説明するにはぴったりの周波数なのですが、  
実は日本語のこの周波数には驚くべき特徴があります。

それは自然界の周波数に近いという点です。

日本語を直感的に捉えて、感情的に会話交換することができます。

表現も豊かで、英語の単語で表現できない言葉が数多くあります。

また、CD 等の録音では可聴域以外の音をカットしているため、  
生の音楽や自然界の音を取り入れて欲しいという話は以前も致しましたが、  
花が開く音、雪が降る音、原子の音など

耳に届かないところにも周波数（音）は存在しています。

つまり日本人は、日本語を聞いたときにただその意味を『考える』のではなく、

まるで「空気を読む」ように、そこから情景や音を『感じ取る』ことが出来るのです。





## ② 50音それぞれに意味を持つ日本語

日本語の50音にはそれぞれ意味が存在します。

例えば『あ』という字を書いてみると、  
まず上に上がる火と遍く広がる水による十字を書いてから、  
ぐるりと一周、時間の経過を表す線で構成されており、  
神の世界に近づく意味があります。

『い』にはそれぞれ異なる二つや陰陽のような表裏一体、  
『う』には真ん中、宇宙、生という意味があります。  
子音はこの母音の流れを汲んだ意味を持っています。

この意味を踏まえて言葉を読み解くと、  
あっと思わず納得してしまう事があるでしょう。

## ③ 美しい言葉、美しい心

この音霊や、以前ご紹介したカタカムナ文字など  
日本語は突き詰めるととても難しい世界ですが、  
ひとつひとつの言葉に宿る意味を考えたり、

美しい言葉を使うようにしていくと、

自然と立ち居振る舞いや、心持が美しくなっていくはずですよ。

日本語の良さに気付けると、

日本人という民族に生まれた誇りを感じます。

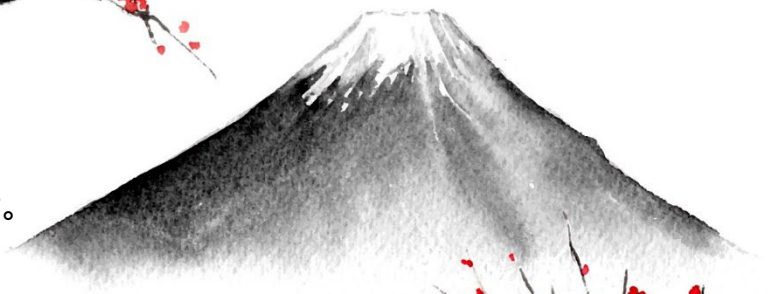


音霊の世界は精神的な意味合いが強く、  
答えという答えはありません。

世の中にも様々な説、書があふれています。

皆さまご自身で意味の連なりを考えたり、

共感できる意見に触れるだけでもとても有意義ですよ。



ここでは簡単にまとめさせていただきましたが、

セミナーでは社長が例を交えながら解説しています！

是非 YouTube もご覧ください。

